

Ever Green

11
2019
Vol.309

|緊急特集| 自然災害のリスクに備える



台風19号のお見舞いと対策 2
台風19号被害復旧に最善尽くす 3
緊急特集 自然災害のリスクに備える 6

Green Topics JA 10
Member's Power 12

地産地消 14
農力アップ塾 16
Green Information 18

この度の台風19号により被災された皆様に

謹んでお見舞い申し上げます。

一日も早い復旧を心よりお祈り申し上げますとともに

皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。

JAグリーン長野は、組合員の皆様の農業・くらしの一日も早い復旧と、管内農業の再生に向けて全力で支援に取り組んでまいります。

JA各事業部による支援について (10月末日現在)

台風19号災害対策本部(農作物災害対策本部)

- ・台風19号災害対策本部(農作物災害対策本部)の設置および被災状況の把握と災害対策の策定
- ・長野県、長野市への支援要請

営農部・生産販売部

- ・農作物被害状況調査による状況把握および関連機関への報告
- ・河川敷果樹樹体被害の実態調査および伐根希望調査
- ・長芋被害実態調査および種芋・支柱希望とりまとめ
- ・JA農業開発事業「農業開発積立金」による被災農家への支援策の策定
- ・青壮年部、直売会等との災害復旧活動支援
- ・被災地区における災害復旧対策委員会の設置および災害対策説明会の開催

生産購買部

- ・JAファーム松代店の早期復旧
- ・農作物被害に対応した農薬の確保(トップジンM、コサイド3000等)
- ・被災農家における浸水肥料・農薬等の回収・処分対応計画の策定
- ・浸水した農業機械の受付および修理・整備対応

金融部

- ・被災農家における農業復興へ向けた「農業災害対策資金」の取扱開始
- ・被災者支援に向けた「リフォーム・マイカー・教育・フリー等生活関連特別資金」の取扱開始(11月1日～)
- ・被災地域にお住まいの方への各種金融取引に関する相談受付

共済部

- ・JA共済契約者の被災者宅・自動車等の査定損害調査および早期支払いの実行

生活部

- ・経済事業施設の早期復旧によるくらしの支援

台風19号被害 復旧に最善尽くす

甚大な被害をもたらした「台風19号」。管内の被害状況やJA施設の復旧状況について報告します。

台風の爪痕

大型で強い台風19号は、12日に伊豆半島に上陸し、日本各地に豪雨や強風をもたらしました。当JA管内には昼から夜にかけて最接近。管内を流れる千曲川などの河川の増水・越水による氾濫、土砂崩れ等が発生しました。

JAでは、13日に「台風19号災害対策本部」を設置し、組合員や地域住民、役職員の安全を最優先に、被害状況の把握を開始。農業被害は、千曲川河川敷を中心にももやりんごなどの果樹の倒伏、果実・長芋・大豆などの浸水、農業施設・農業機械が浸水し流されるなど、「過去に経験の無い被害」となりました。

組合員の暮らしへの被害は、篠ノ井・松代を中心として真島・若穂地区において、住宅の床上・床下浸水、自動車の水没等が発生。JAでは、農業・暮らしの両面で状況確認をすすめ、行政と連携しながら、一日も早い復旧に向けて全力でみなさまを支援します。



14日早朝の千曲川(松代町付近)



営農担当部署による農業被害対策会議を開催

JA管内の農業・暮らしの被害状況 (10月末日現在)

農業被害面積(地区)	128ヘクタール(篠ノ井・松代・更北・若穂)
内訳	河川敷内 果樹34ヘクタール(樹体被害)、長芋40ヘクタール、大豆38ヘクタール、水稻0.6ヘクタール
	上記以外 果樹15ヘクタール(風落被害)、花ほか0.66ヘクタール
農業被害金額	2億1,130万円
内訳	果樹 1億3,456万円(樹体被害1億3,336万円、落果被害120万円)
	上記以外 長芋6,110万円、大豆652万円、花ほか832万円、水稻78万円

建物共済受付数	655棟
内訳	水害 602棟
	風害 53棟
自動車受付数	176台



水がひいた河川敷

長野市へ支援対策を求める

当JAとJAながのは10月29日、台風19号の農作物被害に際し、長野市をはじめ行政に対し、陳情書を提出しました。神農組合長とJAながのの宮澤清志専務が、長野市役所の加藤久雄市長を訪問。神農組合長は「農業に関わる被害が多く、十分な対策を講じていただきたい」と話し、被災農家の農業維持・継続へ向け、支援を強く要請しました。



陳情書を提出する神農組合長

加藤市長は、「農家のみなさんから、これからどうしたら良いかという声も聞く。決して農業を辞めることなく続けてもらえるよう、全力を尽くす」と、農業への支援を約束しました。

加藤市長は、「農家のみなさんから、これからどうしたら良いかという声も聞く。決して農業を辞めることなく続けてもらえるよう、全力を尽くす」と、農業への支援を約束しました。

台風19号による農産物等被害対策に関する陳情書

- 被災農地の農道、圃場の復旧、ゴミ処理、流出・倒伏した樹の処理への対策
- 果樹の伐根に対する費用、果樹苗木・長芋の種芋など種苗費・支柱等の資材費に対する助成措置
- 農業施設・農業機械の修理・更新に対する助成措置
- 被災農家の営農継続、生産管理等に要する経費への低利融資対策措置。各種制度資金の取付貸付金について償還期限の延長等、償還条件の緩和措置
- 農業共済の早期支払の実施等の県への要請
- 被災作物の生産安定のため、関連機関による連携した技術指導の実施に向けた支援対策の県への要請
- 遊果施設、共同利用施設の浸水による被害に対する助成措置

J A施設の復旧状況

J Aでも、組合員のみならずにご利用いただく施設が、浸水被害に遭いました。

りんごの選果が最盛期を迎えた篠ノ井石川の篠ノ井西部青果物流通センターでは、岡田川が氾濫し、選果場や選果機、未選果・選果後のりんご、梱包資材等が浸水しました。

松代町のアグリまつしろも蛭川の氾濫により施設全体が浸水。このうちJ Aファーム松代店では最深で100cmまで水が入り込み、販売用の農業資材や園芸用品、事務所が大きな被害を受けました。

各施設では、水が引き始めた13日・14日からJ A職員が状況確認を行い、職員をはじめ、J Aグループ、取引業者らの支援も受けて、水や泥のかき出し、ゴミの撤去作業等、復旧に向けて作業をすすめています。



選果機周辺の清掃をすすめる篠ノ井西部青果物流通センター従業員

被災したJA施設と復旧状況（10月末日現在）



出荷物や資材等が水に浸かる
(篠ノ井西部青果物流通センター)



水が流れ込み、店舗内の品物が散乱
(JAファーム松代店)

被災施設	復旧状況
篠ノ井西部青果物流通センター	施設の清掃と機器の修理を実施。 17日より選果を再開し、2台の復旧を確認。
西部給油所	施設の清掃と機器の修理を実施。 16日より営業再開。
食材センター	事務所等の清掃・消毒を実施。 14日より営業再開。
篠ノ井農産物加工センター	調理場内の清掃・消毒を実施。 保健所の確認を受け23日より再開。
篠ノ井・川柳育苗センター	来春に向けて順次片付け作業を実施予定。
J A虹のホール松代	通夜施設・駐車場の清掃を実施。葬儀については21日より再開。通夜室は年内休業。
J Aファーム松代店	施設の清掃、機械等の修理等を実施中。 再開は来春を予定。
長野インター松代セルフ給油所	施設の清掃と機器の修理を実施。 19日より営業時間を短縮し再開。
A・コープ松代店	施設清掃・消毒、機械等の修理を実施。 11月1日より営業再開。
A・コープ松代店ATM	ATM機器の手配中。
塩崎(平久保)コイン精米機	11月上旬復旧に向け修理中。

一日も早いお支払いをめざす

J A共済部・各支所では被災地区を中心に、13日から電話での相談対応や、現地確認を始めました。また、J A共済連長野と連携し、共済のご契約をいただいている組合員・利用者の被災状況調査を、16日から本格的に開始。ライフアドバイザーやJ A共済連長野の損害査定員が、浸水被害が発生した篠ノ井や松代地区を中心に、個別に連絡を受けた契約者の自宅を訪れ、契約者にお見舞いを伝えるとともに、浸水の深さを測定し、損害状況を把握しました。あわせて、契約内容を確認し、一日も早い共済金のお支払いにつなげるよう、手続きを進めていくことを伝えました。現場調査を行った職員は、「現場を目の当たりにし、お客様の無事を確認し、被害の状況をお聞きし、自分も泣きそうになった。少しでも早くご契約いただいた共済でお役に立ちたい」と話しました。



被災者宅でJAの支援を説明する職員

生産者が全力支援

青壮年部の仲間を支援へ

青壮年部は14日夜、被災農家を含む部員やJA職員ら21人が対策会議を行いました。各地区の被災状況や青壮年部員の農業被害について確認し、次期栽培に向けて急を要する青壮年部員のほ場や農業関連施設の復旧作業支援を決定しました。

初回の支援は、20日・21日の2日間に、延べ44人の部員が参加して作業。被災した部員4人のほ場で、資材の片付け等を行いました。支援を受けた部員は「施設が水没し、精神的にも労力的も増えたが、多くの仲間のおかげで、本当に感謝している。まだ厳しい状況にあるが、新たなスタートを切りたい」と話しました。



被災した資材等を運び出す青壮年部員

「農産物の売場」復旧へ尽力

A・コープ直売会は16日、A・コープ松代店の復旧作業支援を行いました。直売会員の「自分たちもぜひ協力したい」という申し出から、15日夜に会員に直売会のメールで協力呼びかけました。当日は午前・午後に分かれて延べ80人が参加。店舗従業員とともに、店舗内外で清掃作業に取り組みました。生産者は、「いつもお世話になっているので何とかしたい」、「自分がつくった農産物の売り先が無くなってしまふので、ぜひ早く営業にこぎつけて貰えば嬉しい」など、それぞれに早期復旧への想いを口にし、作業に精を出していました。



買い物カゴの洗浄に協力する直売会員

各地区で支援を開始

更北地区の農業復興めざす

更北地区では、生産者や地元自治体の要望のもと、JAを主体に「更北地区農業災害対策委員会」を18日に設立しました。河川敷を中心に、地区農業の再生に向けて、各処が互いに情報共有を密にし、協力しながら、復旧に向けた対策や作業を順次進めていくことを確認しました。



地区の対策方針について意見を交わす

青壮年部から部会、地区が協力し「もも」復興へ

青壮年部篠ノ井東支部は18日、千曲川河川敷のもも園の復旧に向けて、独自で片付け作業をすすめることを決定しました。23日から作業を開始。支部員が参加し、再生可能な木は絡みついた資材等を取り除き、倒伏したものはチェーンソーで伐採し、一カ所にまとめるなどの片付けをすすめ、来春に新たなものの苗木を一本でも多く定植できるよう、尽力しています。

河川敷道路の陥没や土の堆積等もあり早期の復旧が困難な園も多いなか、支部では決して農業を諦めることなく、もも部会や地区にその活動を派生させ、皆で協力し産地の復旧・復興をめざしています。



ももの木に絡んだゴミを取り払う

自然災害のリスクに備える

台風19号では、千曲川河川敷の農業被害をはじめ、千曲川から続く河川の氾濫により、組合員・地域住民の家屋や倉庫、事務所、車両等の床上・床下浸水が発生。さらに、土砂崩れによる農地・住宅被害、人命をも脅かされる事態となりました。

JAが行う事業「JA共済」では、ご契約者様への早期のお支払いへ向けて、対応させていただいております。このなかで、JA管内や長野市内と、私たちの身近なところが被災地となり、自然災害への備えとして、「保障の必要性」が再認識されています。

JAでは、改めて「JA共済」を普及し、少しでも多くの組合員・地域のみなさまに、身近で生じうる「リスクへの備え」を万全にさせていただき、安心して暮らすことのできる環境づくりをお手伝いしたいと考えています。そこで、今回は、改めて「JA共済」と、JA共済の主な「保障」をご紹介しますとともに、今回の災害で特に役立に立つことができた保障をご紹介します。

JA共済とは

JA共済は、JAとJA共済連(全国共済農業協同組合連合会)が共同で共済契約をお引き受けしており、一体的な運営を行うことで、組合員・利用者のみなさまに安心をお届けしています。

組合員・
利用者の
みなさま



共済契約

JA共済

JAグリーン長野

みなさまの一番のご相談相手(窓口)です。組合員・利用者のみなさまの立場に立った事業活動でみなさまの暮らしをサポートしています。

JA共済連

JA共済に係る各種企画、開発、資産運用業務や支払共済金に係る準備金の積み立てなどを行い、JAと一体となってJA共済事業を運営しています。

JA共済の主な保障

ニーズやライフプランに応じて、充実した保障を提供しています。



万一の保障、医療や介護、年金の保障等で、家族やご自身の暮らしをサポートします。

万一の備え	● 一生涯にわたって備えられる万が一保障	終身共済	就労不能の備え	● 身体の障害による収入の減少や支出の増加に幅広く備えられる	
	● 保障と貯蓄ふたつの安心	養老生命共済	介護の備え	● 一生涯にわたって備えられる介護保障	介護共済
医療の備え	● 入院・手術等に関する費用の心配を軽減できる充実の保障	医療共済	老後の備え	● 自分で準備する将来の年金保障	ライフロード
がんの備え	● 「生きる」を応援する充実のがん保障	がん共済	学資金の備え	● お子さま・お孫さまの学資金づくりに	学資応援隊
いえ	● 火災はもちろん、地震などの自然災害にも備えられる建物・家財の保障	むてきプラス My家財プラス	くるま	● 自動車事故による賠償やケガ、修理に備えられる	クルマスター

今回の特集では、台風19号により、特にご契約者様からのご請求が多かった

いえとくるまの保障をご紹介します。

台風19号では、長野市内では約5,086世帯*が、住宅被害に遭いました。 ※出典：防災害対策本部まとめ(10月30日時点)

だから
こそ お住まいへの
保障が必要です!!

\\ 火災はもちろん、台風などの“自然災害”にも備えられる建物の保障 //

建物更生共済



災害から我が家を守る
安心の保障です。

旧建物更生共済
「まもり」「むてき」から保障が充実!!
ご契約をいただいている皆様も、いま
一度保障を見直しましょう。

1 地震などの自然災害につよい

地震保障も自動保障されており、地震や台風などの自然災害による損害はもちろん、火災や盗難などの事故もしっかり保障します。

台風・地震などのとき



台風・暴風



暴風雨・洪水
※床上浸水も保証します。



豪雪



ひょう



竜巻



地震

※ほかに、地震による津波、火山の噴火、また、爆発にも対応します。

火災・落雷などのとき



火災
※地震などによるものを除きます。



落雷



破損または爆発
※地震などによるものを除きます。



建物外部からの物体の衝突または建物内部での車両の衝突
※自然災害によるものを除きます。
※建物内部での車両の衝突は、平成29年4月1日以降のご契約の場合に保障します。



給排水設備に生じた事故による水ぬれ
※自然災害によるものを除きます。



盗難による盗取、損傷または汚損



騒じょうなどに伴う暴力行為または暴行

2 満期共済金がある!

掛け捨てではありません。保障期間満了時に、一括して満期共済金をお支払いします。また満期共済金は保障期間中に一定の割合で分割して受け取ることもできます。

3 ケガにも備えられる!

ご契約された建物について発生した火災や自然災害によって、ケガをされたり、死亡されたときには、傷害共済金をお支払いします。

4 加入額を限度に損害の額を保障!

「実損てん補特約」を付加することにより、満額加入ではない場合でも火災共済金額を限度として損害の額を共済金としてお支払いします。
※所定の条件があります。また、地震等による損害を除きます。

5 いろいろな出費も安心!

火災や自然災害にあわれたときに発生する残存物のとりかたづけに必要な費用や消火など臨時にかかった費用のほか、当面の生活に必要な費用等をお支払いします。
※各種費用共済金のお支払いには、所定の条件があります。

6 同一敷地内の工作物等を自動保障!

共済の対象が建物の場合、敷地内に所在する所定の付属建物・工作物(基礎工事が施されていない物置、門、塀、カーポート等)を自動保障します。

建物保障だけでは、家財は保障されません。

だから
こそ

暮らしに必要な家財も
備えましょう!!

\\ 火災はもちろん、地震などの“**自然災害**”にも備えられる家財の保障 //

建物更生共済

My家財プラス

災害から我が家の家財
を守る安心の保障です。

建物保障にあわせて
ご加入いただくと
安心が高まります。

1 地震などの自然災害につよい

地震保障も自動保障されており、地震や台風などの自然災害による損害はもちろん、火災や盗難などの事故もしっかり保障します。

台風・地震などのとき



台風・暴風雨



竜巻



豪雪



ひょう



洪水



地震

※ほかに、地震による津波、火山の噴火、また、爆発にも対応します。

火災・落雷などのとき



火災

※地震などによるものを除きます。



落雷



破裂または爆発

※地震などによるものを除きます。



建物外部からの物体の衝突または建物内部での車両の衝突

※自然災害によるものを除きます。



給排水設備に生じた事故による水ぬれ

※自然災害によるものを除きます。



盗難による盗取、損傷または汚損

※自然災害によるものを除きます。



暴行などに伴う暴力行為または強行行為

2 保障される家財の幅が広い

- テレビ・パソコン・オーディオデッキ ■ ソファ・テーブル・タンス・掛け時計 ■ ベッド・布団
- 食器・調理器具 ■ 冷蔵庫・電子レンジ・食器棚 ■ 洋服・着物 ■ 洗濯機 ■ 仏壇・仏具一式 等

！ 万一が起こってしまったときには… ご請求手続きの流れ(建物更生共済の場合)

①事故発生のご通知

契約者・被共済者様が、共済の対象(目的)について損害が発生したことを知った時点で、**現場を保存し**、共済証書をご用意のうえ、ただちにご契約先のJA支所窓口にご連絡ください。その際、以下の項目について確認をさせていただきます。

片付けに急を要する場合は、JAにご連絡を頂いたうえで、カメラやスマートフォンなどの携帯端末で、現場の写真を残してください。

- ご加入の共済契約情報(契約番号など) ■ 罹災原因 ■ 罹災日時 ■ 損害の状況
- けが人の有無 ■ 同一の共済の対象(目的)に対して他の共済・保険契約を締結されている場合はその内容
- 加害者の有無(火災等(落雷を除く)にあわれた場合)

②事故調査・共済金等の説明

担当者が現場に出向き、被害物、被害箇所等を事故調査いたします。(調査時に、立会いをお願いいたします。)

担当者が共済金、費用共済金およびご請求に必要な所定の書類について、ご説明いたします。

③共済金のご請求

所定の書類に必要な事項をご記入のうえ、JAまでご提出ください。

※共済金を請求できるのは、原則として、被共済者様のみとなります。また、同一の共済の対象(目的)に対して他の共済・保険契約を締結されている場合は、その契約内容、その契約からの支払の有無および支払内容をご連絡ください。

④損害査定

事故調査にもとづき、共済価額・損害の額の認定、共済金の支払い可否等の損害査定を実施します。

⑤共済金のお支払い

損害査定結果に基づき、共済金等をお支払いします。

※約款上、共済金等をお支払いできない場合があります。

台風19号によりIA管内では約176台[※]の水害による被害が報告されています。大切なお車も水害から守りましょう。 ※出典：JAに連絡のあった台数(10月末日時点)

だからこそ 車両保障を付けて水害(浸水)に備えましょう!

\\ お車の事故による賠償やご自身とご家族のケガ、修理に備える保障 //



必要な保障をムダなくそろえた自動車共済です。

車の浸水にも対応する車両保険で水害対策をカバーします。

1 安心の充実保障!

「クルマスター」は、3つの充実保障で自動車事故のリスクを幅広くカバーしています。

■ 相手方への保障 ■

自動車事故で「他人を死傷させた」ときや、「他人の車やモノをこわした」ときに発生した損害賠償責任を保障します。

対人賠償
(無制限)

対物賠償
(無制限・対物超過修理費用保障付)

共済金額は
無制限

※個人契約に限る

■ ご自身とご家族の保障 ■

自動車事故によって、「ご自身」や「ご家族」、「ご契約のお車に搭乗中の方」などが死傷されたとき、共済金をお支払いします。

人身傷害保障

ケガ、後遺障害または死亡されたとき、実際に損害を被られた額を幅広く保障



傷害定額・給付保障

ケガ、後遺障害または死亡されたとき、定額で保障



■ ご自身のお車の保障 ■

「自動車事故でご契約のお車がこわれた」ときや「盗難、台風などの被害にあわれた」ときに、保障します。

車両保障(全損害担保)

「自動車事故でご契約のお車がこわれた」ときや「盗難、台風などの被害にあわれた」ときに、保障します。



自然災害

車庫入れ失敗

衝突・接触

衝突

いたづら

飛来・落下等

車両諸費用保障特約

事故によってさまざまな費用が必要なときに下記の共済金をお支払いします。



代車費用共済金

脱宅費用共済金等

車両保障をお付けいただければ、台風による浸水も対応させていただくことができます。

2 頼れる各種サービス

24時間・365日の事故受付、レッカー・ロードサービスはもちろん、「夜間休日現場急行サービス」など、充実のサービスで安心です。



ロードサービス



レッカーサービス



夜間休日現場急行サービス

3 お得な掛金割引!

ご契約条件に応じたさまざまな割引をご用意しております。手厚い保障に納得の共済掛金で加入できるので、とてもお得です。

※「クルマスター」にご加入いただけるのは自家用8車種に限りです。
自家用8車種とは自家用普通乗用車、自家用小型乗用車、自家用軽乗用車、自家用小型貨物自動車、自家用軽貨物自動車、自家用普通貨物自動車(最大積載量0.5トン以下)、自家用普通貨物自動車(最大積載量0.5トン超2トン以下)、特種用途自動車(キャンピング車)をいいます。
※JAの自動車共済では、自家用8車種以外のお車もご加入いただくことが可能です。詳しくはお近くのJAまでお問い合わせください。
※各種保障のお支払い、サービスのご利用には所定の条件があります。

☑ JA共済にご加入のみなさまへ

- 建物・家財などに被害はありませんでしたか?
(共済金のご請求漏れはございませんか?)
- ご家族のみなさまにおかわりはありますか?
- ご家族の病気やケガによる入院・手術などはありませんでしたか?

ライフアドバイザー(LA)がお伺いし、保障内容の確認点検「あんしんチェック」を行っております

JAはさまざまな保障でみなさまの「安心」を支えます。まずは、お気軽に、各支所窓口・ライフアドバイザーにお問い合わせください。

この資料は、概要を説明したものです。詳細につきましては、「重要事項説明書(契約概要・注意喚起事項)」および「契約のしおり・約款」により必ずご確認ください。【19164940223】

「りんご3兄弟」努力で収量確保

りんご部会では10月中、長野県生まれのりんご「秋映」「シナノスイート」「シナノゴールド」の出荷が始まり、品種リレーをしながらJAりんごの売場を確保・拡大し、販売を強化しています。台風15号による風落やキズ、台風19号の水害等の影響も受け、当初よりも出荷量の計画を下方修正していますが、生産者による一次選果や収穫期の徹底により、品質と出荷量の維持、生産者手取りの確保につなげています。



「秋映」の講習会で選果基準を確認(真島会場)



芋の形状による選別基準を説明

一本でも多くの出荷を

野菜部会根菜専門部は10月25日、松代町で「長芋」の目揃い会を開きました。このうち松代農業総合センター会場には20人が出席。台風19号の被害状況のほか、出荷上の注意点を説明しました。河川敷内で栽培される長芋は、その多くが被災。出荷計画量は3割減となるものの、土中で栽培されていることもあり、品質を保持して出荷ができません。生産者は、堆積した土砂等を取り除きながら、一本でも多い長芋出荷をめざしています。

ひと手間かけて品質向上を

花き部会トルコギキョウ専門部では10月上旬、「トルコギキョウ」の出荷が本格化しました。9日に藤ノ井東部青果物流通センターで目揃い会を開催。生産者9人が参加し、規格に沿った選別を確認。また、市場の先の「現場」が扱いやすいように「ひと手間」をかけて枝や葉を整理し、「より品質の高い花の出荷」を申し合わせました。専門部では、各生産者が出荷時期をずらしリレーすることで、11月下旬まで長期間の出荷をめざしています。



出荷規格について意見を交換

生産者増加の「ユウカリ」開始

花き部会花木専門部は10月28日、藤ノ井東部青果物流通センターで「ユウカリ」の講習会を開きました。2回に分かれて新規出荷者6戸を含む全専門部員60戸が参加。営農技術員が台風19号被害への対策をはじめ、販売情勢や出荷上の注意点を説明しました。ユウカリは、市場からの需要が高く、生産面では、低コストで作業負担が少なく導入しやすい品目として、花き部会をあげて生産振興をはかっています。



需要が高まる品種について説明するセンター長

地元で「地産地消」をPR

J Aは10月5日、長野市役所第一庁舎西側広場「桜スクエア」で開かれた「2019長野市農業フェア」に出店しました。旬の果実をはじめ、野菜、きのこを販売。地元客らに「地産地消」を呼びかけ、農産物を通じ、長野市の農業をPRしました。全ブースが参加するタイムセールでは、ふどう「シャインマスカット」「クインニーナ」のセットを特別価格で販売。来場客が長蛇の列を作り、開始5分で完売するなど大盛況を博し、PRと消費拡大に手応えをつかみました。



次々に農産物が売れていくJAブース

連携酒の原料を収穫



稲刈作業に汗を流した各団体メンバー

J Aは、長野市、東京都銀座のNPO法人「銀座ミツバチプロジェクト」、篠ノ井の酒造店と連携し、大岡で酒米をつくり、その酒米で清酒「積善GINZA」づくりを進めています。大岡地区をはじめ長野市の魅力のPRによる地域の活性化や、各団体との連携強化を目的とした、今年で4年目の取り組みです。

各団体では、9月29日に原料となる酒米の収穫作業を実施。長野市の加藤久雄市長、J Aの神農組合長、銀座ミツバチの田中淳夫理事長ら30人が参加し、稲刈りに汗を流しました。

作るから「売る」に挑戦を

定年帰農者らを対象にした「グリーン農業講座」を10月12日、篠ノ井のA・コープファーマーズ南長野店直売所で開き、受講生19人が参加しました。農作物を「作る」ことに加えて「作ったものを出荷販売すること」に挑戦し、やりがいや楽しみを感じ、栽培意欲の向上、経営規模の拡大につなげてもらおうと企画。直売担当がA・コープ直売会や直売所の概要を説明しました。受講生は、直売会の手続きや出荷法など熱心に質問を寄せていました。



出荷バーコードを作成する方法について説明

高校生と力あわせて収穫



足踏式脱穀機に挑戦

J Aと更級農業高校が開く「親子ふれあい農業塾」は川中島町の水田で、10月5日に「稲刈り」を、26日に「脱穀」作業を行いました。各日とも高校生と受講生親子、水田の管理に携わるNPO法人「風とみどりの会」が参加し、協力して作業を行いました。

脱穀では、昔ながらの農具「足踏式脱穀機」で籾を取獲。子どもたちは「昔の人の大変さが分かった」と話していました。収穫物の一部は、ボランティア団体への寄付を予定しています。



米づくりの大切さを伝える

青壮年部松代支部と塩崎支部は10月中、松代地区・篠ノ井地区の小学5年生児童に向けて、「米づくり」を指導しました。地域農業の普及・活性化と地域貢献をめざしています。

松代支部は、松代町の東条小学校と豊栄小学校の要請のもと、作業指導をしました。このうち、東条小学校では4日に「稲刈り」を開催。部員4人とJA職員が参加し、作業を通じ、児童とともに収穫の喜びや苦労を味わいました。

会場は、部員の指導のもとで5月に児童が力を合わせて田植えをし、部員や教員が水管理を行って大切に育ててきた水田。青壮年部員が、鎌の持ち方や扱い方の注意点、稲を束ねて麻ひもで縛るように説明し、気合を入れて作業に取り掛かりました。部員は、刈り取りをすすめる児童に「鎌の扱い方がうまいね」「頑張ってる」と声を掛け、児童が苦戦していた稲を束ねる作業をサポートしました。部員は、「田植えの時には、泥遊び等も始まってしまったが、今回はみなさんとても頑張ってくれている。田で遊ぶ経験も大事にしつつ、今日の稲刈りの大変さや楽しさも心に残し、おいしいお米を食べてもらいたい」と話しました。



稲を束ねる作業を手伝う青壮年部員



はぜ掛けのコツを説明

塩崎支部は11日、篠ノ井の塩崎小学校の児童へ稲刈りから脱穀までの一連の作業を指導しました。部員6人と塩崎支所職員が参加。6月に児童が植えた稲を、手刈りするとともに、はぜ掛けと機械を使った脱穀にも挑戦しました。はぜ掛けでは、稲束をはぜ掛け棒により多く掛ける知恵を伝授。児童は、青壮年部員の説明に沿って、一人ひとり、自分たちで束ねた稲束を掛けていきました。

さらに、脱穀では稲束を機械に流し、稲束から粉が離れる様子に観察しました。児童は「いろいろ大変だったけど楽しかった」と話しました。部員は、「みんなしっかりとやってくれていた。いつも食べる米が農家の苦労でできあがっていることを改めて認識する機会になれば嬉しい」と話しました。

スコップ奏でて練習の成果を披露



女性部スコップ三味線グループ「グリーングリーン」は10月8日、大岡のさざり荘で開かれた社会奉仕団体の会議に招待され、スコップ三味線を披露しました。メンバー15人が参加し、揃いの衣装を身にまとい、揃いのスコップで4曲を演奏しました。

聴衆の多くが「スコップ三味線」を知らないことから、メンバーは、スコップ三味線の演奏方法や、取り入れた経緯を簡単に紹介。聴衆からは、「発想がおもしろい」「自分もやってみたい」など声が上がるとともに、高らかにスコップを鳴らすメンバーに大きな拍手が贈られました。

グリーングリーンでは、引き続き、地域からの演奏依頼も受けながら、スコップ三味線や演奏を通じた女性部のPRにつなげていく考えです。



指揮に合わせてスコップを奏でる



長野県代表“女性部丼”作ってね!

女性部のオリジナル丼ぶり「もちもちレンコンバーグ丼」が、このほど、「どんぶり47プロジェクト」の「長野県代表」に選ばれました。この企画は、昨年度、JAグループの女性組織によるJA全国女性組織協議会が農産物の消費拡大PRをめざして行ったもの。丼のテーマを「スポーツをがんばる子どもたちのためのご当地どんぶり」とし、全国47都道府県の女性組織から募集しました。

当JA女性部でも地元の農産物をPRしようと、昨年度の女性部役員が案を出し合い、若穂穂内地区の「穂内れんこん」を使ったボリューム満点の丼ぶりを出品しました。

長野県の他JA女性組織からも出品されるなかで、当JA女性部の丼ぶりに評価が集まり、みごと長野県代表を獲得。この10月にポスターやパンフレットが完成し、家の光(11月号)にも掲載されました。ポスターやレシピが掲載されたパンフレットは、11月よりA・コープ店に掲示されます。

女性部の小林浜子部長は、「ご家庭で作って買えば嬉しい」と話しました。



女性部オリジナルどんぶりをPRする小林部長



ボリューム満点「もちもちレンコンバーグ丼」



パルセイロに軍手を寄贈

JA女性カレッジは10月23日、篠ノ井の南長野運動公園「長野Uスタジアム」で「長野Uスタジアムツアー」を開きました。受講生35人が参加。チーム関係者の案内で、スタジアム内を見学しました。

同チームでは練習場などが台風19号で被災。カレッジ受講生は見学を縁にチームを支援しようと、チームの要望のもと、復旧作業に使う「軍手」231双を持ち寄り、贈りました。



「共に頑張らしましょう」と寄贈

GreenConnect

グリーンコネクト協定先2JAからキラリと光る話題をお届けします!

グリーンコネクトではJA名に“グリーン”の付く近江・大阪・長野が協同運動を実践中です。

近江 新米「みずかがみ」初入荷 JAグリーン近江農産物直売所



人気の新米販売コーナー

グリーン近江農産物直売所「きてか～な」は9月3日から、滋賀県独自品種「みずかがみ」の新米初売りを始め、県内外から多くの来店客で賑わいました。特設コーナーには「新米入荷」ののぼりを掲げ、1升樹に白米を盛り上げて稲穂を飾り付けました。

値段は、いずれも税込みで、1袋(玄米30キロ)が10,800円、5キロ袋(白米)が2,300円。冷めても美味しいのが特徴で、お弁当やおにぎりにもピッタリです。大阪から来た女性は「今日帰ったらすぐに炊いて食べます」と笑顔。宅配の手続きをした夫婦は「美味しいのでずっと食べています。愛知県に住んでいる伯父も楽しみに待っています」と話しました。

大阪 女性会文化交流会開催



JAグリーン近江・女性部副部長林幾子さんの講演

グリーン大阪女性会では、10月7日本店グリーンホールで、会員約200名が出席するなか、「令和元年度女性会文化交流会」を開催しました。

第1部では開会セレモニーに続き、JAグリーン近江・女性部副部長の林幾子さんにより「JAグリーン近江女性部の魅力について」のテーマで、講演会が披露されました。

林さんは、JAの広域合併により、女性部員の減少や支部の解散を経験されましたが、くらしの安心や楽しみを共有できる仲間づくり活動を広げ、近江八幡支部を発足させました。

カボチャのサラダ



女性部
松代総支部あんず村の
みなさん

【材料】4人分

カボチャ	500g
インゲン	50g
ハム(ブロック)	50g
チーズ(ブロック)	50g
レーズン	50g
生くるみ	30g
砂糖	大さじ2
しょうゆ	小さじ2
塩	適量
マヨネーズ	大さじ3
A プレーンヨーグルト	大さじ2
鶏ガラスープの素(顆粒)	小さじ1

【作り方】

- 1 カボチャは2cm角に切り、鍋に入れてカボチャがかぶるくらいの水を入れ、砂糖としょうゆを入れ、落とし蓋をして中弱火にかけ、固めに煮て冷ます。
- 2 インゲンは沸騰した湯に塩を入れてサッと茹で、1cmの長さに切る。ハムとチーズは5mmから1cmに角切りする。レーズンは湯でふやかしてやわらかくする。生くるみは軽く炒り、粗みじん切りする。
- 3 大きなボウルに①を入れてよく混ぜ、②の具を入れて、カボチャがつぶれないように全体を混ぜ合わせてできあがり。



【お料理メモ】

- ㇿ あらかじめ煮て味を付けたカボチャを使うことで、他の具材や調味料と相まり、口当たりはサッパリとしながらも、カボチャの甘みが際立ちます。カボチャの煮物の残りを使うのも良いでしょう。
- ㇿ カボチャをつぶさないように混ぜ合わせることがポイントです。
- ㇿ インゲンの代わりにキュウリを代用しても良いでしょう。冷蔵庫にあるミニトマトやレタスを添えると、色鮮やかな一品になりますよ。



グリーンカフェ 川中島

開催	毎週火曜日 AM10:00~12:00
場所	コミュニティプラザ川中島(JA川中島支所)
11月19日	血圧と減塩食について(病院講話)
26日	うたカフェ
12月3日	クリスマスリースを作ろう
10日	コカリナ演奏と朗読

グリーンカフェ 若穂

開催日時	12月17日(火) 10:00~12:00
場所	若穂ふれあいセンター(JA若穂支所向かい)
内容	オカリナ演奏を楽しもう

両会場ともお申込み不要!参加費は100円です。

グリーンカフェに関するお問い合わせ
生活部生活福祉課 tel.293-2061

ぶんげいらん

病臥する夫の寝息確かめて十五夜が拝すとカーテン引く
 本年は台風多き年となり全国各地被災甚大
 洪水の千曲氾濫河川畑土砂も堆積地呆然
 朝まぶし赤い実映える萬両と白うめもとき共演の秋
 スタ作りのんびりととき鳥の声綴の穂波が収かく知らせ
 探り掘り大学手に勢い込み刈れ日指折り稲に会いに行く
 空青くふじばかま咲きアサギマダラ明日はいずこに無事祈る友と

更北 清水 威子
 更北 斎藤 由明
 篠ノ井 長瀬 保
 篠ノ井 番場 道仁
 篠ノ井 穂苅 勲子
 更北 松井 信子
 大岡 市河 麗子

ただっ子も眠りに落ちる母の膝
 新米がふるりの秋唄り出す
 サボテンの棘を忘れていた不覚
 いくつもの負を抱きながら自己主張
 爪痕にしょげちやなるまい明日がある
 置き上手庭車農景畑の倉
 一人酒妻もも留守神の留守
 台風の一夜明ければ別世界

篠ノ井 五十嵐立男
 篠ノ井 内山 克子
 川中島 小林 伸江
 川中島 高橋 清人
 篠ノ井 関 博英
 川中島 中島 捷治
 更北 塚田 敏明
 篠ノ井 飯島 教史

■投稿者の個人情報は適正に管理し、JAだよりの文芸掲載に利用させていただきます。
 ■作品はご本名と地区名を掲載いたします。
 ■地先 〒389-8511長野市篠ノ井市鹿高田961-2 JAグリーン長野 ぶんげいらん係
 ●応募締切:11月19日(火)

おたよりらん

～読者のみなさまからいただきましたお声を紹介します～

やっつ穂の刈入れが終わりました。今年の夏は暑かったので、そのせいか収穫量が少なかったようです。地球温暖化のせいでしょうか、異常気象、自然災害、どうにかしてほしい。(川中島 秋山さん)
 ●農業は自然との戦いとはいえ、収穫が少なかったり、台風等で被害を受けたりと切ないものがありますね。すぐに地球温暖化を止めることはできませんが、一人ひとりができることを重ねて対策をしていきたいと考えております。

香さつまいもの苗20本買って植えたのが、葉っぱがものすごく茂って葉に養分が回って出来が悪いかなと思い、先日試し掘りしたら、立派な大きな芋が掘れ、蒸かしたらホクホク栗のようなおいしさでした。(篠ノ井 H.Aさん)
 ●さつまいも好きの私ですので、とっつもうらやましいです!サラダや大学芋も良いけれど、素材そのままの蒸かしが最高ですわ!

脱穀も終わり、ようやく田の作業も一段落です。しかし畑の方はまだ続きます。もう少し頑張るか!(若穂 倉島さん)
 ●休息も大事な時間!マイペースで頑張ってください!

今年のじゃがいもは7月の水分たっぷり大きく、93歳の母が作ってくれましたが、割れが入っているものが多くみられました。一年中使える食材なのでとてもありがたいです。母に感謝し、あれこれ調理工夫して味わっています。(篠ノ井 グランパさん)
 ●93歳のお母様の愛情も加わって最高の味でしょうか、割れたものから早めに採って、ぜひ年間を通じてお母様の愛情を感じていただければと思います!

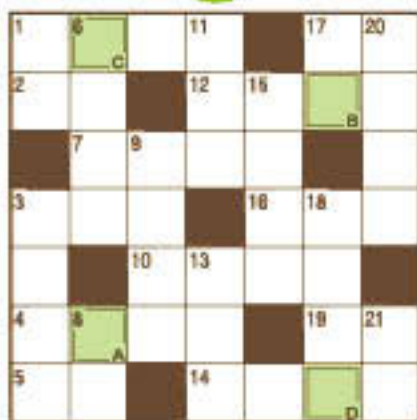
〇台風被害、本当に大変でした。私共も避難はしましたが、無事でした。泥水に浸ってしまった果実を見ると何とも言えない思いです。一日も早い復旧を祈るばかりです。(大岡 山崎さん)
 ●JA管内、長野市の農業再生へ温かいエールをお願いたします!

あちこちで自然災害があり心配です。これ以上大きな被害が起こらないように祈るばかりです。(篠ノ井 りんご大好き〇さん)
 ●「まさかここで起こるとは」と感じた方もいらっしゃるかもしれませんが、被災地の日も早い復旧を祈るとともに、いつ起こるか分からない災害へ備えていかなければなりません…。

色々な年代の人が土にまみれ努力している姿にいつも感動しています。稲刈をするためとても参考になることもあり感謝しています。(篠ノ井 松Leiさん)
 ●参考にしていただけること嬉しく思います。農家の広さを引き続き願います!

脳カアップ クロスワード

クロスワードの正解の中から抽選で5名の方にJAまでご賞品券をプレゼント!



ヨコのカギ

- ① ボジョレー・ヌーボーを輸出する国
- ② 沖縄の海にいるマンタもこの仲間
- ③ アルファとガンマの間です
- ④ 一つのコンセントに多くの機器をつなぐ〇〇〇〇配線
- ⑤ マニキュアを塗る物
- ⑥ とても良いとされるおみくじの運勢
- ⑦ 不要な部分を省いて描きます
- ⑧ 灰皿にたまる物
- ⑨ 結婚式を行うこと
- ⑩ カエデの別名です
- ⑪ 化粧水や乳液でスキン〇〇をした
- ⑫ 縁を描く職業の一つ

タテのカギ

- ① ビーヒャララと吹きます
- ② ご指導〇〇〇〇のほどよろしくお願いします
- ③ 車を運転するのはドライバー、バイクの場合は
- ④ 日本人の主食です
- ⑤ ピザの斜帯がある国
- ⑥ 種が美しい野草
- ⑦ 大きく立派な家のこと
- ⑧ 彼は上司にも〇〇〇〇置かれる存在だ
- ⑨ 生兵法は大〇〇のもと
- ⑩ 菓物のこと、朝食のコースデザートをこう呼ぶことも
- ⑪ 映画や小説の大まかな内容のこと
- ⑫ 富有、次郎などの品種があります



①クイズの答え
 ②氏名(ペンネーム)
 〒住所
 年齢
 性別
 電話番号
 ③JA・応募誌へのご意見(感想) 日曜日でなくても、ご自由に記入ください!
 (送付用コピーに複製させていただきます) (必ずお名前を記入してください)

389-8511
 長野市篠ノ井市鹿高田
 JAグリーン長野
 クロスワード係
 020-1200120
 宛

63

※レイアウトの都合上、回答欄が小さく、ご不便をおかけしております。何とぞ御容赦いただきますようお願い申し上げます。

応募ハガキの記入方法

※応募に際して記入いただいた個人情報は、本誌掲載および当選品発送以外には使用しません。●応募締切:11月29日(金)

9月号の当選者(応募総数41通・当選通知10月23日発送)
 ○山岸富士子さん ○駒村さえりさん ○玉井つや子さん ○佐々木渥子さん ○清水みつ江さん

やさい塾 今月のオススメ

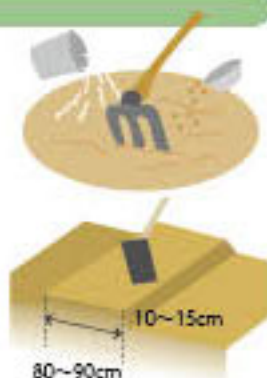
カブ

オススメ 品種	耐病ひかり、 あやめ雷、 ものすけ	種まき 時期	8月下旬 ~9月	収穫 時期	10月下旬 ~11月	目標 収穫量	200kg /1アール
------------	-------------------------	-----------	-------------	----------	---------------	-----------	----------------



1 畑の準備

植え付けの2週間前までに苦土石灰1㎡あたり100g、堆肥を1㎡あたり2kgまき、よく耕す。また、1週間前までに元肥を畑全面にまき、土とよく混ぜる。元肥は、JAファームやさいの元肥で、1㎡あたり100~150gを目安にする。その後、うねを立てる。



2 種まき

板切れなどを使い、20cm間隔でまき溝を作る(深さ1cm程度)。その溝に1.5cm~2cm間隔で種をまく。その後、軽く覆土して鎮圧し、たっぷりと水をやる。



種が小さいため、まき溝の底面をよくならしてから種まきをしましょう。底面を平らにしておくと、発芽が抽いやすくなります。



3 間引き

形の悪いもの、小さすぎるものなどを間引く。葉が重なり合うと、軟弱な状態で生育が進んでしまうため、間引くタイミングが遅れないように注意する。



1回目 本葉1枚の頃、株間を3~4cm程度に広げる。 2回目 本葉2~3枚の頃、株間を6~7cm程度に広げる。



3回目 本葉5~6枚の頃、株間を10cm程度に広げる。

4 収穫

地面にかぶの白い肩が出ていて、肥大したものから収穫する。葉の付け根の部分を手で掴んで引き抜くと簡単に収穫できる。収穫が遅れると、「す」が入ったり、玉が割れたりするので注意。す入りかどうかは、葉の付け根を切ってみて、断面に空洞ができていないかどうかで判断できる。



宮農懇談会にご参加ください!

宮農部では、JA管内の農業振興をめざし、令和2年度の農業振興方針をご説明する「宮農懇談会」を12月上旬~下旬に97会場で開催します。あわせて、台風19号による農作物被害への対策についてもご説明いたします。

次年度の栽培計画にお役立てをいただくとともに、地域の農業復興・振興に向けて、ぜひ多くのおみなさまのご出席を賜りますよう、お願いいたします。

お問い合わせ 宮農部 tel.292-0930 またはお近くの宮農技術員まで

宮農懇談会開催内容

- (1) 台風19号による農作物被害状況と災害対策について
- (2) 令和2年度農業振興方針について
 - ① JA農業開発事業の活用による生産振興について
 - ② 各種補助事業の活用について 等

※会場・日程は地区ごとに別途ご案内いたします。お近くの会場にお越しください。

農業機械センターの土・日・祝日の営業日程について

農業機械センターは11月から2月末までの土・日・祝日につきましては、休業をさせていただきます。平日(AM8:30~PM5:10)のご利用をお願いいたします。

ぶどう塾

今年は生育期に雨が多く、病害が発生しやすい状況となりましたが、適正な防除により、病害は全体的に少なく済んだ年となりました。
今月はぶどうに発生しやすい病害を紹介します。JAの防除書を参考に、引き続き適正な防除に努めましょう。



1 べと病 （欧州系品種やその交雑種がかかりやすい）

特徴 葉や新梢、果実に発病する。葉ではまず初めに淡黄色で不整形の斑点が現れ、褐変する。4～5日後には葉の裏に白いカビが生じ、未熟果はミイラ化する。

発生条件 落葉中の病斑組織内で形成された卵胞子で越冬する。5月中旬以降、病原菌が降雨や水滴によって、葉や幼果、新梢に伝染し、各器官の気孔から侵入し、感染する。

対策 発病してからの防除は手遅れ。早期から予防するために防除を徹底する。病原菌は土中でも2年間は生存可能。被害に遭った落ち葉やせん定枝は、園外に持ち出すか、焼却処分する。



2 晩腐病(別称:おそぐされ病) （ほとんどの品種に発生し、ここ数年多発して問題になっている病気）

特徴 主に成熟期の果房に発生して果実を腐敗させるもので、花穂や葉に発病することもある。病斑が果面全体に拡大すると果皮にしわがよみ、やがてミイラ果となる。収穫直前に降雨が多いと二次感染により壊滅的な被害をもたらすこともある。

発生条件 病原菌は結果母枝や巻きひげの組織内に菌糸の形で滞在して越冬し、翌年の伝染源となる。また、梅雨時期に雨が降り、一次感染が大きくなる。

対策 薬剤防除だけでは十分な効果が得られないため、耕種的防除を組み合わせた総合的な防除法をとる。成熟期に発病が確認される時には、すでに手遅れであるため、第一感染を防ぐことが重要。果粒に雨が当たらないよう、早期の袋かけと傘かけが有効である。また、遅なり(2番成り)した果房は発生源となるため除去に努める。



3 黒とう病 （いずれの品種にも発生するが、シャインマスカットに発生しやすい病害として最近目立ってきた病気）

特徴 発病部位は果実をはじめ、穂柄、巻きひげ、葉、若い枝など緑色の部位であればほとんどの部位でも発病する。潜発時には先端が黒く枯れることがあり、果実に発生すると成熟期になっても柔らかくならず、品質が低下する。なお、病斑は肉眼で容易に識別できる。

発生条件 病原菌は結果母枝や巻きひげなどの病斑内で、菌糸の形で越冬する。4～5月の降雨時に病斑上で形成された分生子が雨で分散し、各部位に伝染する。

対策 一度発生すると翌年以降も発生しやすくなるため、被害が少ないうちに防除を徹底する。休眠期、萌芽直後、新梢伸長期、開花期、落花期、袋かけ後に定期的な散布を実施する。



注意喚起

リンゴ黒星病(DMI剤耐性菌)のまん延防止に努めましょう

今年は、「リンゴ黒星病」の発生は、少ない年となりましたが、「リンゴ黒星病」のうち、近年大きな問題となっている「DMI剤耐性病原菌」の発生が他産地において確認されています。この耐性菌がまん延すると、りんごの生産に甚大な被害を及ぼす恐れがありますので、全生産者の力を結集し、引き続き、対策・防除を徹底しましょう。

- 対策**
- (1) DMI剤耐性リンゴ黒星病の発生が確認されている産地(県)から苗木・穂木等を購入する場合は、黒星病に感染していない健全な苗木であることを苗木業者に確認するなど、慎重な対応をとってください。
 - (2) JAの防除書をよく確認し、次年の防除に向けて準備をしましょう。
 - (3) 落葉した発病葉は、翌年の発生源となるため、集めて埋設するなど、適切な処理をしてください。
 - (4) 防除の際に薬液がかかりやすい樹形になるように心がけてせん定をしてください。

【DMI剤耐性病原菌とは】

「リンゴ黒星病のDMI剤耐性菌」は、基幹防除薬剤であるDMI剤(数種類の農薬の総称)が効かないもので、まん延すると甚大な被害を及ぼす恐れがあります。耐性菌は、県外から導入された苗木を補え付けたほ場での発生が多いため、県外から苗木・穂木等を購入する場合は、黒星病などに感染していない健全な苗木であることを苗木業者に確認してください。



ふじまつりの開催について

各流通センターでは、りんご「サンふじ」の最盛期に合わせて、「ふじまつり」を開催いたします。なお、真島フルーツセンターでは11月下旬にりんご卸売会を予定しております。(10日間程度を予定)産地の復旧復興へ向けて、ぜひみなさま、お問い合わせしてお越しください。



会場	日にち	時間	住所	お問い合わせ
西部青果物流通センター	11月23日(土・祝) 24日(日)	AM9:00~PM3:00 AM9:00~PM12:00	篠ノ井石川428	TEL 293-4668
信更果実流通センター	11月23日(土・祝)	AM9:00~PM2:00	信更町赤田681-1	TEL 299-2617
真島フルーツセンター	11月下旬 (10日間程度を予定)	AM9:00~PM3:00	真島町真島1451-1	TEL 285-3240
若穂果実流通センター	11月23日(土・祝)	AM9:00~PM3:00	若穂川田240-1	TEL 282-2002

専門家の指導で“みんな”で挑戦! ～組合員健康企画～ノルディックウォーキング

JAでは、組合員みなさまの健康維持・増進に向け、「組合員健康企画」を開いています。今年度は(一社)全日本ノルディックウォーク連盟講師を招いて「ノルディックウォーキング」を企画!興味をお持ちの方、未経験の方も、ぜひ積極的にご参加ください。



日時: 11月27日(水) PM2:00~4:00
会場: 篠ノ井中央公園
(南長野医療センター篠ノ井総合病院東側)
受講料: 200円(組合員以外の方は300円)※ケガに備えた保険料等
定員: 40名
持ち物: 専用ポール、飲み物ほか※ポールは貸出可(貸出代金500円)
申込み: 下記お問い合わせ先へ電話にてお申込みください
後日案内通知を送付します

お問い合わせ・申込み 生活部生活福祉課 tel.236-2061

サンふじ全力集荷運動実施中!

JAグループにお任せください!!

全国規模の販売ネットワークを駆使して消費者のもとへりんごをお届けします。

※「すぐ」でりんごをお届け!

ぜひ丹精込めたサンふじのご出荷を
よろしくお願いたします

JAグリーン長野「農業災害対策資金」 ～自然災害等の被害による農業生産立て直し資金～

JAでは、台風等の被害を受けられた農業組合員のみなさま向けの「農業災害対策資金」のお取扱を開始いたしました。詳しくはお近くの支所窓口へお問い合わせください。

対象: 自然災害等の被害を受け、農業経営の再建をはかるために資金を必要とする当JA組合員

資金使途: 農業経営の再建に必要な資金
(設備資金・種苗・農業運転資金等)

借入期間: 6年以内(1年以内の据置期間を含む)

借入利率: 一律・固定金利年0.70%

※表示の金利は令和元年10月15日現在の金利です

借入限度額: 1,000万円

返済方法: 元金均等年1回償還とし、利息は年2回(半年毎)必要に応じ1年以内の据置期間の設定が可能

担保/保証: 必要に応じ徴求する

取扱期限: 令和2年2月末日

お問い合わせ 各支所

JAグリーン長野謝恩旅行 琉球の世界遺産めぐりと話題のホエールウォッチング 魅力再発見!沖縄本島・恩納・那覇-3日間

JAでは、組合員みなさまのご利用に感謝を込めて、恒例の謝恩旅行を企画しました。今年度は、「魅力再発見!沖縄本島3日間」です。詳しくは、本誌折込チラシをご覧ください。



催行日: 第1班 令和2年1月22日(水)~24日(金)

第2班 令和2年1月23日(木)~25日(土)

旅行代金: 108,000円(2名1室利用の場合)

募集人数: 各班35名(最少催行人員30名)

申込み: 各支所または、旅行取次窓口へ電話にてお問い合わせください。

締切: 12月13日(金)

お問い合わせ・申込み
各支所窓口
または、旅行取次窓口(本所)tel.293-5963

年末年始の食材準備はJAで!

JAでは、年末年始のご家族団らんにピッタリな年末商品のご予約を受け付けております。

たらばがにと本ズワイガニ

内容量:たらばがに900g(1冊分)

本ズワイガニ800g(1杯)

価格:12,000円(宅配料・消費税込)

配送日:12月21日(土)~29日(日)

※宅配便(冷凍)にて直送します

注文締切:12月2日(月)



写真はイメージです

長野県産もち米100% 生きりもち

内容量:1箱2kg(1kg×2袋入り)

価格:1,440円(税込)

配送日:12月上旬より順次配送

注文締切:12月6日(金)



他にも1年末に嬉しい食材(税込価格)

■有田みかん(和歌山産)

2,480円(5kg・12月中旬配送)

■南方酢だこ

2,900円(500g・12月下旬配送)

■北海酢だこ

2,900円(500g・12月下旬配送)

■味付け数の子

980円(115g・12月下旬配送)

注文締切:11月25日(月)



写真はイメージです

お問い合わせ 各支所
または 暮らしのセンター tel.293-1845

JAの動き

理事会

10月25日の理事会で次の事項を協議しました。

- (1)期中決算監査報告について
- (2)台風19号被害状況および今後の対応について
- (3)信用事業方法書の一部変更について
- (4)監査懇話会の開催について
- (5)農協関係事項について

監事会

10月21日の監事会で次の事項を協議しました。

- (1)9月末事業概況について
- (2)当期の監査・検査等の台風19号災害対応について

コンプライアンス(法令等遵守)への取り組み

コンプライアンス委員会幹事会 10月15日

- (1)事務ミス等の改善の取り組みについて
- (2)相談・苦情等の対応について
- (3)自主検査(9月)の実施状況について
- (4)院内会議(9月)の実施状況について
- (5)コンプライアンスの実施状況(9月)について
- (6)内部統制整備について

経営会議 10月17日

- (1)事務ミス等の改善の取り組みについて
- (2)相談・苦情等の対応について
- (3)自主検査(9月)の実施状況について
- (4)院内会議(9月)の実施状況について
- (5)コンプライアンスの実施状況(9月)について

グリーンフェスティバル2019×食の合戦inながの 開催中止について

本年度11月に開催を予定しておりました「グリーンフェスティバル2019×食の合戦inながの」につきましては、この度の台風19号による被害が甚大であり、JA管内の農業や農業施設等の復旧と組合員みなさまのくらしの復旧を最大限優先して対応する必要があることを考慮し、「中止」とさせていただきます。

組合員をはじめ、ご来場を予定されていたみなさまに心よりお詫び申し上げます。

みなさまのご理解を何卒お願い申し上げます。

お問い合わせ
総合企画部企画広報課 tel.293-2000

JAファーム松代店の休業について

この度の台風19号による「JAファーム松代店」の被害につきまして、状況が非常に重く、再営業までに期間を要する見通しです。農家・組合員のみなさまには大変ご不便をおかけし、誠に申し訳ございませんが、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

休業期間中には、JAファーム篠ノ井店、更北宮農資材センター(JA真島支所敷地内)をご利用ください。

なお、JAファーム篠ノ井店では、お電話での受け付けによる大口配送も行います。

お問い合わせ
JAファーム篠ノ井店(生産購買部農業資材課) tel.299-3311

第8回フォトコンテスト作品募集中

JAでは、JAグリーン長野地域内で撮影された「農業」「地域の風景」などを表現した写真を募集しています。詳しくは、JAホームページまたは、支所備え付けのチラシをご覧ください。

JAグリーン長野 検索



募集期限:令和2年1月10日(金)

お問い合わせ 総合企画部企画広報課 tel.293-2000

今月の
注目

第7回フォトコンテスト入選作品

「親子3人で芋掘り」 小山 興

表賞 金賞

撮影場所 松代町

簡評 力強く、インパクトのある作品です。中央に家族を配置し、それぞれの動き(体の形)が何をしているか明確に伝わり、いかにも農作業のたくましさを感じています。



台風19号被災に伴い、誌面内容を変更してお届けいたしました。みなさまのご理解をお願い申し上げます。

ご家族のみなさまも JAグリーン長野の 組合員になりませんか?



ご家族のみなさまも、JAの「組合員」になっていただくと、さらにうれしい特典があります!

組合員加入でトクする!! 仲間も増える!!

営農指導

JAの営農技術員による栽培技術指導を受けて技術・知識の向上につながる!

共選所・直売所出荷

自分で栽培した農作物をJA直売所や共選施設に出荷し販売できる!

健康管理

JA長野厚生連3病院の人間ドック、集団検診、PET・CT検査を組合員特別価格でご案内

JA葬祭利用金額値引き

「おたっしや家族」「葬祭会」の会員になっていただくと、JA虹のホールをご利用の際に会員値引きが受けられる! さらに組合員特別値引きも受けられる!

オリジナル金融商品

各種ローンで組合員特別金利をご用意。JAオリジナル貯金商品も充実!

協同活動に参加

JAを寄り越した性別・年齢別の仲間づくり、健康づくりなど各種講座に参加でき、くらしがますます楽しく充実!

総合ポイントサービス

所定のJA事業の利用でポイントが貯まり、「JAまごころ商品券」と交換できる! 家族で合算可能!

記念品進呈

年に1回、組合員全員に記念品をプレゼント!

加入時に必要となる書類

- 組合員加入申込書 (支所窓口にてお渡ししています)
- ご本人確認書類 (運転免許証 等)
- 印鑑 (当JA普通貯金口座をお持ちの方は、届出印をお持ちください)
- 当JA普通貯金通帳 (未開設の場合は開設をお願いいたします)

ご加入のお問い合わせ・お手続きはお近くのJA支所までどうぞ!